

「教える」ライブラリアンのスキルアップ講座

1. 趣旨

図書館職員は図書館ツアーや講習会等、学生に教える機会が多くありますが、指導経験の少ない職員の中には「人前で話すことに苦手意識がある」「効果的な指導方法が分からない」といった悩みを抱えている方もいます。聞き手に伝わりやすく教えるためには、自身の話し方や振る舞いはもちろん、その場をどう演出するかについての工夫も重要です。

このワークショップでは、オリエンテーションや講演を数多く行ってきた講師を迎え、講演とトレーニングを通して、「教える」ことに対する苦手意識の克服、スキルの習得を目指します。

第一部の講演では、参加者が「利用者として」講演を聴き、講師の工夫や演出方法を実際に体験します。第二部では、参加者の経験をもとに実際の場面を想定し、講演を踏まえてアイデアを練ることで、より実践的なトレーニングの機会となることが期待されます。

2. 主催／後援及び企画

主催：国立大学図書館協会東北地区協会

後援：東北地区大学図書館協議会

企画：「職員の企画・運営による職員のためのワークショップ」企画運営スタッフ(第10期)

3. 日時／会場

日時：平成31年2月1日（金）11:00～16:05

会場：東北大学附属図書館 農学分館

(〒980-8572 仙台市青葉区荒巻字青葉 468-1 青葉山コモンズ内)

<http://www.library.tohoku.ac.jp/agr/img/CampusMapJP.png>

4. プログラム

10:30 - 11:00	受付
11:00 - 11:10	開会
11:10 - 12:40	第一部：講演 講師 図書館サービス計画研究所 仁上幸治氏
12:40 - 13:40	休憩（昼食会：事前申込制）
13:40 - 16:00	第二部：ワークショップ
内訳) 13:40 - 13:45	説明
13:45 - 14:15	自己紹介
14:15 - 14:55	グループ討議・まとめ・発表準備
14:55 - 15:45	発表・添削
15:45 - 15:55	全体講評
15:55 - 16:00	第二部のまとめ
16:00 - 16:05	閉会
16:05 - 17:00	開催館「青葉山コモンズ」見学（任意参加）



～講師紹介～

図書館サービス計画研究所 代表 (2006.10.14-)
仁上 幸治 (にかみ・こうじ) 氏

(プロフィール)

早稲田大学図書館司書、帝京大学総合教育センター准教授を経て現職。
法政大学・亜細亜大学・東京家政大学・桜美林大学・和光大学・玉川大学・日本女子大学・専修大学で非常勤講師、私立大学図書館協会企画広報研究分科会代表、日本図書館協会図書館利用教育委員会委員などを務める。
図書館員研修や社会人講座などの講演は 300 本を超える。

写真出典 : @tosaken2006, 2014 年 11 月 4 日, 19:34

<https://twitter.com/tosaken2006/status/529839222589382658>

【著書・論文・記事】

- ・『図書館員のための PR 実践講座— 味方づくり戦略入門—』樹村房, 2014.
- ・『図書館利用教育ガイドライン (合冊版)』日本図書館協会, 2001.
- ・『図書館利用教育ハンドブック』日本図書館協会, 2003.
- ・研究文献レビュー「図書館の「広報」は進化しているか?— 説明責任と自己アピールの時代に求められる理論と実践—」『カレントアウェアネス』No.305, 2010.9, pp.16-24 (CA1728) .
<http://current.ndl.go.jp/ca1728>
- ・ライブラリービデオシリーズ『情報の達人』全 3 巻(DVD) , 紀伊國屋書店, 2007 (共監修) など多数。

【ホームページ等】

- ・図書館サービス計画研究所 URL : <http://sites.google.com/site/nikamik23/>